

特集

## 暖かく快適な家づくり

暖房から住まいを考える

住まいるニュースでは、暮らしに役立つ話題をご紹介します！今回は、様々な暖房と温もりある家づくりを取り上げます。

寒い季節、暖かく心地よい家に憧れる方も多いのではないのでしょうか。暖房は物理的に室内を暖めるだけではなく、住まいのリラックスした雰囲気や家族団らんにも大きく関係します。今回は様々な暖房器具の種類と、暖房を生かした快適な家づくりのヒントを考えたいと思います。

●家族に合わせて暖房を選び、快適な家づくりを考えよう

住宅の暖房といえばストーブやファンヒーターが一般的ですが、近年は灯油価格の高騰や技術革新によりエアコンによる暖房も増えてきました。暖房と言っても種類はさまざままで、暖まり方もそれぞれ異なります。

石油ストーブおよびファンヒーター、またエアコンなど空気を暖める対流式暖房は短時間で暖まるパワフルさが特長。一方の電気ストーブやオイルヒーターなどの輻射式暖房はホコリが舞にくい、空気が乾燥しにくい

などのメリットがあります。光熱費や家族の在宅時間などを考慮し、それぞれのご家庭に合った暖房を選ぶことが大切です。

温水などを循環させるセントラルヒーティングはそれぞれの部屋をムラなく暖められることがメリット。安全性が高いため幼児や高齢者のいる家庭に向いています。

また、環境に優しい暖房に薪ストーブやペレットストーブなどがあります。ペレット（木質ペレット）は間伐材から作られた固形燃料で、地元材の有効活用に繋がるため購入助成金を設けている自治体もあります。天板で煮込み料理ができるタイプもあり、家族で食事のひとときを楽しむのも素敵ですね。

暖房は健康を守るとともに家族の振る舞いやコミュニケーションにも影響し、快適な空間づくりにおいて見逃せない存在です。また、暖房の効率や暖まりやすさを大きく左右するのが家の断熱性能で、熱を逃がさないことも非常に重要なポイントです。

●少ない暖房時間で「魔法瓶」のように、「FPの家」の優れた保温性

「FPの家」に使われているウレタン断熱パネルは一般的な部材の約2倍の断熱性能。優れた保温性で温度を逃がさないため、最小限の空調で家全体を暖かく保つことができます。また、24時間計画換気で室内の空気を汚すこともありません。

急激な温度変化で体調の急変を引き起こすヒートショックを防ぐためにも、家づくりでは屋内の温度差を減らすことが健康的な生活に繋がります。「FPの家」は冬場も裸足で過ごせる床暖房要らずの暖かさ。家族全員、お部屋やりビングでくつろいだ暮らしを楽しむことができます。また屋外排気であれば薪ストーブなども設置でき、情緒ある空間づくりの可能性も広がります。

冬は屋内が恋しくなる分、暖かく豊かな住空間で過ごしたいもの。家族に長く愛される包容力も家づくりの大切な視点です。



## 家づくりの知恵袋

今月のテーマ

### 掘りごたつ

家を建てるならリビングに大きな掘りごたつを設けたいという方も少なくないのではないのでしょうか。こたつは消費電力が比較的少なく節電に役立つとともに、人を呼び寄せる魅力がある暖房器具。読書やテレビ鑑賞など家族が思い思いに過ごしながらか居心地良く過ごせる団らんの場になります。床は畳でもフローリングでもよし。床座は目線が低くなり、空間全体が広々と感じられるという効果も期待できます。こたつ布団や座布団、クッションに工夫を凝らして暖かいリビングを演出し、集まるのが楽しくなる空間づくりをするのも良いですね。

ただし掃除は定期的。また夏季は座卓とするか塞いで使用するか、利用方法を事前に検討しておくのが良いでしょう。



### 我が家のお悩み診断

## Dr. 住まいる

今月のご相談

### Q. 窓サッシのお手入れ

窓のサッシやレールの面倒な汚れ。きれいに掃除する方法はありませんか？

A. 窓サッシやレールの汚れは主に泥汚れ。まずは古歯ブラシや爪楊枝などで固まりをこすり落とし、掃除機などで取り除きます。その後は洗剤とスポンジで水洗いを。ゴム部分のカビは軽度であれば漂白剤が有効ですが、アルミサッシを傷めるため使用後は確実に拭き取りましょう。

## 聞いて納得! 暮らしのアイデア

今月のアイデア

### 重曹と酢、掃除での使い分けは

エコな掃除法で良く紹介される重曹と酢。その使い分けはご存知でしょうか。弱アルカリ性の重曹は台所の油污や浴室の皮脂汚れなど酸性の汚れに。また酸性の酢は洗面所の石鹸汚れや水垢、便器などアルカリ性の汚れに効果を発揮します。まずは汚れの性質を把握して、それぞれ中和する方を選ぶのがポイントですよ。



## なるほど! 納得ノート

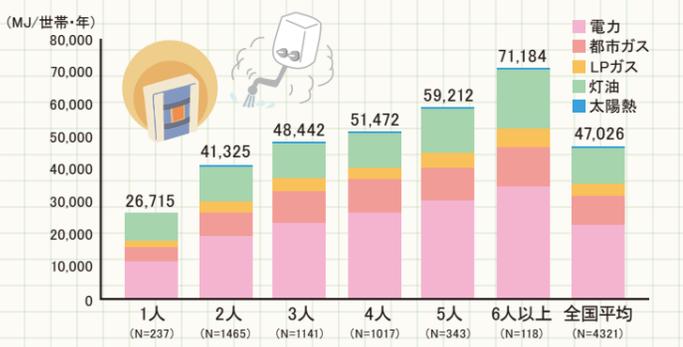
今月のテーマ

### 家族の人数とエネルギー消費量

右のグラフは一世帯当たりの家族の人数とエネルギー消費量を示しています。2人から4人まではひとり毎に消費量が緩やかに増えますが、5人以上では増分が拡大していきます。これはエネルギー消費量が多い高齢者居住割合が増加することが要因として挙げられています。

### 世帯人数別の年間エネルギー消費構造(戸建)

出典：資源エネルギー庁 平成24年度エネルギー消費状況調査(民生部門エネルギー消費実態調査)



## 住まいる風水

おうちで気軽に始めよう



今月のテーマ

### 年末を気持ちよく過ごす

年末はこれまでの一年間にけじめをつけ、心穏やかに過ごすのが翌年に幸運をもたらすための秘訣です。細かな用事は早めに片付け、良い年末年始のために余裕をもった準備を心掛けましょう。

一年の締めくくりといえば大掃除ですが、拭き掃除や掃き掃除はトイレや浴室などの水に関わる場所か

ら始めるのが吉とされます。また、身の回りの不要なモノを処分したり下着類などを新調するのもこの機会に。新年に向けて新たな気持ちで臨むことが大切です。

年越しそばは一年の厄を断ち切るなど様々な由来があります。大晦日は家族と一緒に過ごすことで運気を安定させ、無事を感謝し今年を振り返りましょう。